

# 令和5年度 園芸施設・産地現地研修会のご案内

開催日 令和5年12月11日(月) 9時～16時

開催場所 静岡県浜松市・磐田市

主催 (一社)日本施設園芸協会、青果物選果予冷施設協議会

## 目的

今年度の園芸施設・産地現地研修会は、12月11日に静岡県浜松市、磐田市で開催します。  
(株)スマートアグリカルチャー磐田(磐田市)は、2016年設立でパプリカ(2棟3ha)中心に生産事業を行っています。JAみっかび柑橘選果場は、青果物選果予冷施設協議会で注目している最新AI選果システムを導入した選果場で、2021年に竣工しました。両視察研修先とも先進経営体及び最新機器設備導入事例です。  
本研修会に参加いただき、現地視察及び情報交換を通して、最新の情勢把握や新技術、経営改善、課題解決にお役に立てるものと考えています。会員企業、生産者、指導者、研究者、農業団体、資材製造・販売企業、農産物販売企業等の皆様方に振るって参加を賜りたく思います。

- 出発:JR浜松駅 9時集合 9時30分出発 集合場所を指定します
- ◇ (株)スマートアグリカルチャー磐田(磐田市) 90分  
2016年に設立された同社は、パプリカを中心とした野菜生産事業などに取り組んでいます。総面積8.5haの敷地にハウス、研究施設、出荷場を備え、グローバルGAPやパプリカでは全国初の機能性表示食品を取得、ICTを活用した通年での栽培・出荷を実施しています。
- ◇ JAみっかび選果場(浜松市) 90分  
2021年秋に竣工した新選果場は、AI(人工知能)選果システムとして導入され、病害虫による被害果の識別も可能であり、ハズレの少ない「粒揃い」の三ヶ日みかんを実現しています。  
人の目よりも精密な3種類のセンサーが導入され、光センサーで糖度と酸度の比率を調べ、最先端の外観カメラや腐敗果センサーによって、色づき具合や傷の有無を細かく確認し、ベストなパランスのものが選果され、翌年度以降のみかん作りに活かされています。近赤外線を利用した品質保持装置により、鮮度を保ったまま出荷しています。
- 解散:JR浜松駅 16時 浜松駅前解散

募集人数:50名(申込期限は11月22日(水)、先着順締切、大型貸切バス2台(2班)編成)

参加費：(一社)日本施設園芸協会 会員	9,000円
(予定)：野菜流通カット協議会	10,000円
：一般(非会員)	12,000円

昼食弁当を含みます。JR浜松駅までの交通機関、到着予定時刻をお知らせください。コロナ感染対策のためマスク着用ください。参加申込みは、別紙参加申込書を(一社)日本施設園芸協会あてFAXまたはe-mailでお送りください。その後、参加受付書を送りますので、参加費を当協会指定口座にお振り込み下さい。

## 【問い合わせ先】

一般社団法人 日本施設園芸協会

TEL:03-3667-1631 FAX:03-3667-1632 e-mail:sanchikenshu(★)ml.jgha.com  
(★)を@に置き換えてください